

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

研究課題「好中球減少患者における抗好中球抗体の検出と特性に関する検討」

1. 研究の対象

免疫性好中球減少症が疑われたお子さんのうち、研究への参加同意が得られた方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的: 免疫性好中球減少症は、主に抗 HNA-1 抗体という好中球に対する抗体によって、好中球が過剰に破壊されることで引き起こされます。この研究では、免疫性好中球減少症の診断の一助となる抗好中球抗体を測定し、好中球減少症の臨床的特徴などを調べます。

方法: 研究参加の同意を得られた患者さんの試料と臨床情報を匿名化した後に、主研究機関である広島大学小児科へ送付します。

研究期間: 2025 年 本研究承認後 ～ 2029 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料: 血液 2mL 程度

(検討項目によっては、新たに説明を行い、同意が得られた方は血液 5mL)

臨床情報: 病歴、検出された病原体の種類、血液データなど

4. 外部への試料・情報の提供

主研究機関である広島大学への検体および臨床データを提供時は、個人情報が出られないよう匿名したうえで送付します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

主研究機関 広島大学病院 小児科 唐川 周平

研究参加施設 191 施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

あいち小児保健医療総合センター

部署名 免疫・アレルギーセンター 感染免疫科

研究責任者： 岩田 直美

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究代表者： 広島大学病院小児科 唐川 周平